



道徳だより



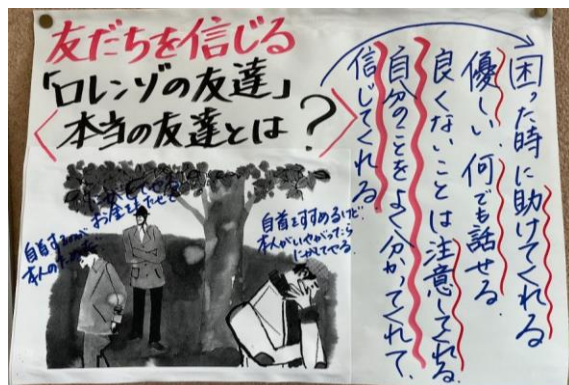
本校では今年度「希望と勇気，努力と強い意志」「伝統と文化の尊重，郷土を愛する態度」を中心に道徳教育を推進していきます。学校の教育活動の全てを通して行われるのが道徳教育です。「道徳の時間」では子どもたちが日々の生活の中で体験したことを自分とのかかわりの中で深めていきます。この道徳便りでは，道徳の時間などの子どもたちの様子をお伝えしていきます。

ご家庭でも保護者の方々と子どもたちが一緒に考えたり話し合ったりして，子どもたちの豊かな心の成長に役立てていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

6年生「ロレンゾの友達」 友を信じる

互いに信頼し，友情を深めようとする心情を育てることをねらいとして学習をしました。

授業の初めは，友情を深めるために大切なことは，「一緒に時間を過ごす」「コミュニケーションを多くとる」と思っていた子どもたちでしたが，みんなで話し合う中で，それだけでなく「友達のことを優先して考えること」や「自分にできることをしようとする事」，「友達を信じる続けること」も大切だと気付きました。これからも子どもたちが信頼し合える関係を築けるよう応援していきます。



子どもたちのノートや発言より

- ・人から聞いた話だけで，友人のことを疑ってしまう気持ちはとてもわかる。けれど，どんな人に言われても，直接友達と話をするまで信じたいと思う。
- ・本当に友達が悪いことをしていたら，自分ができることは何かわからない。けど，友達のために自分ができることを精一杯考えて，本当の協力をしてあげたい。